

水元公園第2駐車場植込み内の土壌（1 μ Sv/h、11万ベクレル）の経緯について

2012年6月18日

日本共産党東京都議会議員団

16日、水元公園の現場で、私たちは地元の区議と共に、地上1メートル高で1マイクロシーベルトを地点の土壌について、その置かれた経緯を知っている方から説明を受けた。

葛飾区在住 Nさん（男性）の話

昨年末、10人程度の作業者が、第2駐車場の側溝のフタを開けて、中の泥をかき出す作業をしていたところに出会った。

福島原発震災後、会社から渡されたガイガーカウンターをもっているのので、そのガイガーカウンターで、その泥を計測すると、かなりの数値（数値については記憶にない）だった。

そこで、その作業の監督の人に、これは間違いなく雨などを通して堆積した多くの放射性物質があるものなので、東京都の方なりに伝えた方が良いということを知らせた。

その後、その土を、植込み内に、テレビで放映された所に持っていった。

都が注意していれば、このようなことにはならなかったと思う。